

女性活躍推進に優れた企業として「なでしこ銘柄」に5年連続選定

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊、以下「当社」)は、女性活躍推進に関する各種取り組みが評価され、女性活躍推進に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「なでしこ銘柄」※1に、5年連続で選定されました。

「なでしこ銘柄」は「キャリア形成支援」と「共働き・子育て支援」に関する取組・成果がどちらも優れていること、経営戦略と女性活躍を含む人材戦略との結びつき、それによる企業価値向上が自社独自のストーリーとして語られていることを重視し、選定されます。

当社は、2024年4月に発表したグループ長期経営方針「& INNOVATION 2030」において、人材を「ありたい姿」の実現に向けた「経営戦略を支えるインフラ」と位置づけており、女性活躍推進をはじめとするD&I推進は人材戦略の重要項目であると考えています。公表している「ダイバーシティ&インクルージョン取り組み方針」※2においても、女性活躍推進を重要テーマと位置づけ、KPIおよび定性的な活動計画を定め、さまざまな施策に取り組んでいます。女性活躍推進を通じたキャリア形成支援、共働き・子育て支援の取組により、2024年7月に「プラチナくるみん」認定を取得しています。また、「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」に8年連続で選定されています。

今後も女性をはじめとした多様な人材の活躍を推進し、「キャリア形成支援」と「共働き・子育て支援」を両輪で進める各種施策に取り組んでまいります。



※1:「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を選定するものです。「女性活躍推進」に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとしています。

※2:「ダイバーシティ&インクルージョン取り組み方針」 <https://www.hrm.mitsufudosan.co.jp/diversity/>

■当社グループの「キャリア形成支援」と「共働き・子育て支援」を両輪で進める体制

三井不動産グループはグループ一体で D&I・女性活躍推進に取り組んでおり、D&I・女性活躍の取組の軸を、「①女性の自律的なキャリア形成支援や組織の意識改革」「②性別問わず長く働き続けられる環境整備」と設定し、さまざまな施策に取り組んでいます。この取り組みにより、仕事とプライベートを両立しやすい環境の整備や、多様な人材が活躍できる風土の醸成が進んでいます。また、女性社員や顧客の声を反映した企画・サービスが、当社のオフィスビルや商業施設、物流施設、ホテル等での顧客満足度向上にも寄与しています。

《キャリア形成支援の施策例》

- ・女性管理職へのメンター制度、女性の管理職手前層の育成計画作成
- ・社内外の女性取締役・役員による座談会・講演会・研修等
- ・女性特有の健康課題を学ぶ経営層向けの講演会、全社員向け研修
- ・三井不動産グループ合同の D&I・女性活躍研修「つながる・成長するプロジェクト」での、女性の各層への研修、管理職研修、女性社員の交流会等(2022 年度開始/累計 9,000 人以上参加)

＜社内外の女性取締役・役員による座談会・講演会・研修等＞



女性取締役による研修



女性取締役による講話



女性役員による座談会



女性役員(当時)による講演

＜グループ合同 D&I・女性活躍研修「つながる・成長するプロジェクト」での多様な研修プログラムでの様々な研修＞



女性管理職向けのマネジメント研修



管理職向けの心理的安全性を学ぶ研修



女性社員の交流会

三井不動産グループの女性活躍推進については、下記リンク先も合わせてご参照ください。

<https://www.women.mitsuidosan.co.jp/>

《共働き・子育て支援の施策例》

- ・コアタイムなしのスーパーフレックス勤務制度
- ・リモートワーク制度(自宅および当社が運営するシェアオフィス「ワークスタイリング」等での勤務が可能)
- ・キャリアの希望等に関する自己申告システム
- ・ベビーシッター・学童保育・家事代行費用補助制度
- ・事業所内保育所(当社社員は性別を問わず利用可能、一時預かり等のスポット利用も可能)
- ・男性の育休・子育てに関する経営層向け講演会
- ・三井不動産グループ合同 D&I・女性活躍研修「つながる・成長するプロジェクト」での、育児・介護座談会、ワーキングファザー座談会、男性の育休・子育てについて学ぶ男性社員・管理職・周囲の各層に向けた研修等



ワーキングファザー座談会



シェアオフィス「ワークスタイリング」



事業所内保育所

■「プラチナくるみん」認定を取得

当社は次世代育成支援対策推進法に基づき、「子育てサポート企業」として2024年7月に「プラチナくるみん」認定を取得しました。当社は育児等との両立をサポートする取り組みを推進した結果、2022年度に設定した男性育休等取得率100%の目標を、同年以降継続して達成しています。

《参考リリース》

子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定を取得(2024年9月3日付)

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2024/0903/>



■「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に8年連続で選定

当社は、これまでも女性活躍推進に取り組んでおり、性別多様性に優れた企業で構成される株価指数「MSCI 日本株女性活躍指数」の構成銘柄に8年連続で選定されています。他にも「Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除く REIT)」に選定されて最高位評価となる「グループ1」に格付けされるなど、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が投資判断基準として採用する日本株を対象とした6つのESG指数全てに選定されています。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/